

答え合わせ・解説

問1	答え 1 歯牙	「歯牙にもかけぬ」の「歯牙」の部分が入ります。意味は「相手を問題にせず、無視すること」です。
問2	答え 4 日頃から準備を整えておけば、いざという時にも心配や不安がないこと	「備えあれば憂いなし」は「日頃から準備を整えておけば、いざという時にも心配や不安がないこと」という意味です。
問3	答え 3 不運なことが重なって、さらに悪い状態になること	「弱り目に祟り目」は「不運なことが重なって、さらに悪い状態になること」という意味です。
問4	答え 3 背負って来る	「鴨が葱を背負って来る」の続きは「背負って来る」です。意味は「好都合なことが重なってやってくること」です。
問5	答え 3 失敗してから後悔しないように、前もって準備や用心しておくこと	「転ばぬ先の杖」は「失敗してから後悔しないように、前もって準備や用心しておくこと」という意味です。
問6	答え 4 逆	「忠言逆耳」の「逆」の部分が入ります。意味は「真心を込めた忠告は、聞く側にとっては耳が痛い反発したくなるものだ」です。
問7	答え 4 小さなことを処理するのに、大げさな手段を用いること	「牛刀割鶏」は「小さなことを処理するのに、大げさな手段を用いること」という意味です。
問8	答え 3 齒寒	「唇亡齒寒」の続きは「齒寒」です。意味は「互いに助け合う関係の一方が減びると、他方も危うくなること」です。
問9	答え 1 あらゆる手段を講じたが、どれも効果がなく行き詰まること	「万策尽きる」は「あらゆる手段を講じたが、どれも効果がなく行き詰まること」という意味です。
問10	答え 3 牛耳	「牛耳る」の「牛耳」の部分が入ります。意味は「組織や集団を自分の思い通りに支配する」です。
問11	答え 2 自分も大した欠点があるのに、他人の欠点を笑うこと	「目くそ鼻くそを笑う」は「自分も大した欠点があるのに、他人の欠点を笑うこと」という意味です。
問12	答え 4 七	「無くて七癖」の「七」の部分が入ります。意味は「どんな人にも、多かれ少なかれ癖があるものだ」です。
問13	答え 2 物事を完成させるための肝心な仕上げが抜けていること	「画竜点睛を欠く」は「物事を完成させるための肝心な仕上げが抜けていること」という意味です。
問14	答え 4 秘密は漏れやすいので、言動には十分注意すべきだ	「壁に耳あり障子に目あり」は「秘密は漏れやすいので、言動には十分注意すべきだ」という意味です。
問15	答え 1 杜	「杜撰」の「杜」の部分が入ります。意味は「いい加減で誤りが多いこと」です。
問16	答え 2 物を言う	「目は口ほどに物を言う」の続きは「物を言う」です。意味は「言葉で言わなくても、目つきで感情や意志が十分に伝わる」です。
問17	答え 2 恥	「聞くは一時の恥聞かぬは一生の恥」の「恥」の部分が入ります。意味は「知らないことを聞くのはその場限りの恥だが、聞かないでいると一生恥をかくことになる」です。
問18	答え 3 胡蝶	「胡蝶の夢」の「胡蝶」の部分が入ります。意味は「現実と夢の区別がつかないことや、人生の儚さのたとえ」です。